

2021年12月22日

ユーザー様 各位

日本システム技術株式会社
ヘルスケアイノベーション事業部

【重要】Apache Log4j ライブラリの脆弱性における当社サービスへの影響について

平素は iBss サービスをご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

この度、Apache Log4j ライブラリにおいて脆弱性が存在し、当社サービスへの影響があることが判明しましたので、対応状況についてお知らせいたします。

なお、従来より当該サーバからの外部への不要な接続を制限するファイアウォールや IPS（不正侵入防止システム）を導入しております。現在までのところ、不正な通信は発生しておりません

記

1. 概要

Apache Log4j が動作するサーバにおいて、遠隔の第三者が脆弱性を悪用する細工したデータを送る事で、任意のコマンドを実行される可能性があります。また、本脆弱性を悪用したと思われる攻撃が国内で観測されたとの情報があり、今後被害が拡大する恐れがあります。

2. 当社サービスへの影響と範囲

iBss-Web ポータル
iBss-Web 医療費通知
iBss-Web 検認
iBss-Web 任意給付

3. 当社サービスでの対策

(1). 対応方法

The Apache Software Foundation からリリースされた本脆弱性を修正したバージョンにアップデートします。

(2). 期待効果

アップデートにより、本脆弱性で悪用される以下の機能が無効化されます。

- JNDI 機能がデフォルトで無効設定
- Message Lookup 機能が削除

これにより、本脆弱性を利用した攻撃を回避することが出来ます。

(3). 対応時期

2021年12月22日対応済み

当対策に関して、お客様側でご対応いただく必要はございません。なお今後、回避策等、本問題に関する情報が追加・更新される可能性があります。引き続き定期的に情報収集を行います。

ご不明な点がございましたら、弊社開発課までご連絡ください。

<問い合わせ>

日本システム技術株式会社 ヘルスケアイノベーション事業部 開発課

TEL: 06-4560-1050 FAX: 06-4560-1038

以上